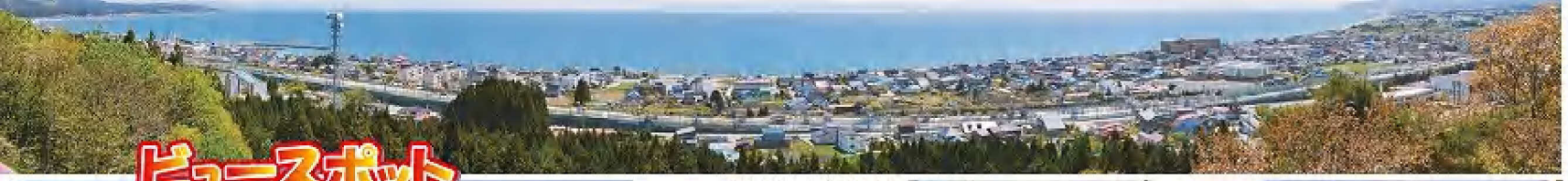

ビュースポット

みそぎ浜

木古内駅から津軽海峡に直進した海岸。春はみそ祭りの1月15日には4人の什稚者が、このみそぎ浜でご神体を清める。

●泉谷ダム湖

●佐女沼

●五丈の滝

新幹線ビューポイント

平成28年3月に開業した北海道新幹線を間近に見ることができます。在来の線路と分岐点もありタイミングが良ければ新幹線と貨物列車のツーショットも！！！。

佐女沼

佐女川神社から山中国にあり、神社の主祭神・玉依姫命が住むなど、数多の伝説があります。沼の周囲には遊歩道もあり、春から秋にかけて森林浴を楽しむことができます。

札苅芝桜園

木古内育乳牧場跡の開墾されています。なかでも札苅芝桜園は一面に色とりどりの芝桜が咲き誇っています。

薬師山・萩山・芝桜

薬師山と萩山には芝桜が群生し、展望台から町並みや津軽海峡が一望できます。山中には三十三観音が安置され道南有数の霊場としても知られています。

●三十三観音

歴史スポット

民風豊かな浮む
禅燈寺仁王像

この仁王像は後期鎌倉時代の作品であり、仏法守護のために寺院金剛と釈迦金剛の二体が左右に安置されています。大立木、観世音菩薩のかたち伝えられ、その昔、盗まれる度に館内有数の不幸に陥ったといわれています。

今に伝わる民衆信仰
一本杉・地蔵堂

高盛十年前に土石流の土中から発掘された巨石の一本杉の前に安置された。地蔵尊入口は子孫繁栄、火消し地蔵として崇められ、現代も民衆信仰として伝えられている。

●佐女川神社

縄文遺跡群

松前城跡では、全国初の「和式の便所とつり鐘がついた土器」や垂山遺跡では遺存の器「耐火急抽煙器」（いりもりはいたらしつき）など、縄文時代の食糧な女料が発見されています。

郷土資料館
（いかりん館）

縄文時から明治に至るまでの郷土の歴史が分かります。戦争あるいのと推定されるかりも展示しています。

道南の庶人信・円空の生涯 円空仏

江戸初期に考察後道開として活躍した円空は神仏信仰の厳を続けながら約12体の仏像を作ったとされています。西文明（1996年）頃に北海道にたり、開いた八雲町遊楽部に残された素朴な仏像を道内各地に残しています。木古内町の光天川神社、西泉神社、古泉神社に3体の仏像が残されています。

明治140年の記念碑 栗原邸大椿

江戸元禄に植えられた、樹齢180年以上の樹齢大木。3月上旬に開花が見られます。1912年、道の記念保護樹木に指定されています。

開拓本十郎判官の碑

上山形庄内藩士の地碑

戊辰戦争（箱館戦争）の激戦地

慶応4年（1868年）鳥羽・伏見の戦いに始まった戊辰戦争は、幕府軍と新政府軍が相対して幾く間に全国に戦闘は広がり、翌年2月（明治2年）箱館戦争でその幕を閉じました。
松前城陥ちも事が北海道へ向かったことから、函館一帯も戦場となり、木古内では山崎（現在の新幹線付近）、湯倉付近で壮絶な戦いがあり、時代の変革を乗り越えた数多の命が失われました。
松本軍の大将を自分の部屋に呼って説明は説で降伏保全ったとも言い伝えられています。

●激戦地 薬師山の麓辺

木古内の坊

明治初期、明くして目安思いながらも厳しい家庭を助けるためにつけ木（マッチ）を売り歩くなど事業をまもって生きたという女性の人物。47才で亡くなったといわれる。
ある冬の夜に生まれた娘が寒さ厳しい中の雪の中の家の上をかけた心温かったなど様々な言い伝えが残されている。
その心を後世に語り継ぐために、毎年8月に行われる盆踊りの中で保存されている。

栄光と悲劇の咸臨丸…サラキに眠る

咸臨丸は、1857（安政4）年にオランダのキンデルダイクで産声をあげ、幕府海軍の主力艦として配備されました。
開国の風が吹きすさぶ中、1860（安政7）年、木村摂津守喜毅、勝海舟、福沢諭吉、ジョン万次郎など百余名を乗せて、日米修好通商条約批准書交換目的で渡米する新有道米使節護衛の随伴艦として太平洋を渡る偉業をなし遂げるなど、幕末の激乱期に日本近代化の歴史的象徴として活躍しました。
しかし、その栄光とは裏腹に、晩年は変革の渦に巻き込まれ、函館から北海道への物資運搬船となり数奇な運命をたどります。
戊辰戦争で破れ北海道移住を余儀なくされた仙台藩白石片倉小十郎家臣団401名を乗せて仙台の塩釜を出航した咸臨丸は、箱館湾内でか座に向かう途中、1871（明治4）年9月20日、木古内町サラキ岬沖で座礁。現地（泉沢）の人々の懸命な救助により乗船者は難を逃れましたが、咸臨丸はその数日後に爆破炎上しました。
幕末の青天霹靳を背景に栄光と悲劇の咸臨丸は、今もサラキ岬沖に静かに眠っています。

豊かな自然に囲まれた道南最大級27ホールのコース

フォレストパーク・りろない パークゴルフ場

豊かな自然に囲まれた広大なパークゴルフ場。道南でも最大級の27ホールがあり、初心者向けのあるコースはベテランから初心者までが楽しめます。

◆開設期　4月中旬～10月末
◆料　金　一日券 300円（青少年は500円）小学生無料
　　シーズン券あり
◆問合せ　℡01392-2-2545

レジャースポット

ふるさとの森公園

萩山・薬師山を背にした広場地区には、野球場、テニスコート、グラウンドなどの各種スポーツ施設、フィールドアスレチックなどの小公園があり、ふるさとの自然に囲まれて家族や仲間同士が楽しめる憩いの場となっています。

●萩山・薬師山散策道

●テニスコート

●野外野球場

道南トロッコ鉄道

北海道唯一を誇るトロッコ鉄道。電動と足漕ぎ式があり、子どもから大人まで楽しむことができます。近くには郷土資料館、郷土資料館や仁王門で有名な禅燈寺もあります。

■営業期間：4～11月
■営　業　日：毎週土、日曜日、祝日
■営業時間：10：00～16：00
■連絡先：北海道木古内町大字木古内字新町
℡090-2422-1006

北の大地や海の産業、自然、歴史を体感し、人と触れ合う・・・

ワクワク、ドキドキ 体験観光

農業・漁業・林業体験　自然・地域体験　歴史・文化体験

小・中・高等学校の教育旅行に適した
様々な体験プログラムを用意!!

※詳細は木古内町観光協会（℡090-6521-1616）までご相談下さい。

●自然・民泊体験

●地引き網体験

●農産物収穫体験

●調理体験

●ホタテ貝養殖体験

歴史のロマンと鮮やかな自然が織りなす周遊観光拠点

咸臨丸の眠るサラキ岬

サラキ岬には、地拉な背景景観や咸臨丸モニュメントの他、毎年5月には咸臨丸最後の地オランダから贈られたチューリップ観賞祭の咲き誇り、チューリップ関りや音楽会などのイベントが行われます。小高い丘からは津軽海峡や函館山、遠く青森県下北半島までが眺望でき、訪れた人の目を楽しませています。
また木古内町の人々の手によって道内の周辺観光拠点づくりがすすめられています。

6万球のチューリップが咲き誇る・・・・

オランダチューリップ花園